

兵庫県立丹波医療センター 地域医療連携センターだより



2023年5月
Vol.16

〒669-3495
兵庫県丹波市氷上町石生 2002 番地 7
TEL:0795-88-5200(代表)

新たなメンバーを迎え新しい丹波の医療を見据えて

平素は、当院の診療等へのご理解ご協力大変感謝しております。

2023年4月3日に転入者や内部昇任者を含め155名の方々に辞令交付式を行いました。新規採用された方や新たなポジションにつかれる方を含め職員全員気持ちも新たにしました。コロナの波は小康を得ていますが出席者全員マスク着用で対面し、一定の緊張感をもった式となりました。

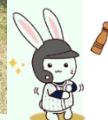
我々医療に携わるものは、新型コロナの法律上の取り扱いが変わっても、「かからない」「持ち込まない」「広げない」といった原則に従っての対応はしばらく続ける必要があると考えています。皆様にも、免疫力の低下した患者さんが多く入院されていることをご理解いただき、来院時はマスクの着用をお願いいたします。勿論状況に応じて、柔軟な対応が求められることは承知しております。適宜、検討の上判断していきたいと考えています。

さて、去年は回復期リハビリ病棟がオープンし、丹波医療センターとしてフルオープンとなりました。一般的な総合病院が持つ救急外来・一般外来・特殊外来などの外来機能や、急性期の病棟機能に加え、地域包括ケア・回復期リハビリ・緩和ケアといった慢性期病棟も併せ持っています。兵庫県立病院では珍しいいわゆる「ケアミックス」の病院として、高齢化の進んだ当地において必要な医療を提供しています。丹波市健康センターミルネ診療所からは在宅医療も行っており、地域に根差した近い距離感の医療体制を構築しています。

今後も常に改善をはかり、丹波の医療に貢献していく所存です。ともに新しい丹波の医療の形を作っていくと考えておりますので、ぜひ当院をご活用いただき、忌憚なきご意見を拝聴できればと存じます。今後ともよろしく願いいたします。

院長 西崎 朗

NISHISAKI Hogara





ごあいさつ

看護部長 **金谷 美恵子**
KANATANI Mieko

このたび兵庫県立丹波医療センター 看護部長に就任いたしました金谷です。

この丹波圏域で勤務できることを嬉しく感じております。

私は丹波の土地が大好きで、きっかけは「丹波には四季の色がある」というお話を伺ったことでした。春：満開の桜色・差し色のような菜の花の黄色 夏：山々の新緑・濃緑のコントラスト 秋：刈り取られた稲が金色に輝き、田んぼ毎のグラデーション 冬：重厚な灰色。本当に素晴らしい季節ごとの色合いです。そしてもう一つ、丹波の皆様の温かさ・優しさです。看護師はもちろん、医療スタッフ、そして住民の皆様の温かさ・優しさはたくさんの出会いを通して感じるものでした。この病院で看護部長として勤務することに緊張と共に喜びを感じています。

当院は病床数320床で、一般病棟、緩和ケア病棟、地域包括ケア病棟、回復期リハビリ病棟、集中治療室、感染病床で構成されています。また隣接する健康センターミルネと協働し、丹波医療圏のみなさまが予防医学-急性期医療-回復期医療-在宅医療へと安心して生活できるようハイブリッド（多機能）施設として役割を果たすことを理念としています。

看護部は、「誠実でハートフルな看護の提供」をキャッチフレーズに、患者さんの立場を尊重し、満足していただける思いやりのある看護を実践しています。

患者さんが住み慣れた場所で安心して生活できるよう多職種でチーム医療を行なっています。当センターでは訪問診療・訪問看護のみならず、各病棟から看護師が積極的に在宅退院の患者さんの自宅へ伺い、生活を見据えた支援を行うことに力を入れています。

丹波圏域の医療機関の方々との連携にも努め、救急医療の提供や地域の医療機関との連携を強化して地域医療支援病院の役割を發揮し続けていきたいと考えております。今後ともよろしく願いいたします。



地域医療連携部長就任のご挨拶



地 域 医 療 連 携 室

地域医療連携部長 芝 昌彦

SHIBA Masahiko

令和5年度より大野伯和副院長の後を継ぎまして、新しく兵庫県立丹波医療センターの地域医療連携部長を拝命致しました芝昌彦です。

私と丹波市との関りは医師になって2年目に市立加西病院に勤務していた時に県立柏原病院との間で行われていた勉強会に始まります。その後は家族で市島のキャンプ場を訪れたり、息子がボーイスカウトのサイクリングに参加した際に車で伴走して舞鶴から南下する途中に通り返りしました。お世話になっている医療機器会社の営業所が176号線沿いにあり、その前を通過して新鐘ヶ坂トンネルを通り抜けました。新と付いているので、(旧)鐘ヶ坂トンネルがあるのは予想できましたが、さらに古い鐘ヶ坂隧道があるのを知ったのは、神戸新聞で連載されていた「かなしきデブ猫ちゃん」からです。

また、歴史や地理の好きな私にとって、丹波市は魅力溢れる街です。毎週、神戸市北区から通っていますが、加古川と由良川に繋がる日本一低い分水嶺の水分れは、私の自宅より標高が低く、驚きました。柏原藩が織田信長の弟の信包が初代藩主であることや足立度と言う言葉は予備知識として知ってはいませんが、青垣の足立さんが鎌倉時代の足立遠元の子孫であるのを知ったのは大河ドラマ「鎌倉殿の13人」を見た時です。ドラマの中では大江広元と比べて影の薄い存在でしたが、丹波の赤鬼、赤井(荻野)直正が「麒麟がくる」に全く登場しなかったのも残念でした。

5年前に旧県立柏原病院に転勤して来ましたが、当時の地域医療連携課長と近隣の病院やクリニックに挨拶に出掛け、当時の秋田穂東院長とも丹波市や丹波篠山市の消防署に挨拶に行きました。研修医との懇談会では丹波市の6つの町を回って地域住民の方に、オープンセミナーでも近隣の先生方に人工関節の話をして頂きました。今思えば大野副院長の策略でしょうが、医師会や三師会、地域医療連携の懇親会、学生との懇親会、丹波消防と救急科の懇親会と全て出席していました。当時は幹部職員でもなく、一介の診療科長がそんな会合に参加していたのは単に奥丹波や小鼓を飲みたかっただけなのですが、地域の先生方や薬局の方々、救急隊の方々と顔見知りになれたのは良かったと思います。早々に丹波市医師会にも入会して医師会の旅行にも参加し、丹波市医師会会長の野上壽二先生ともご一緒させて頂きました。

また、この4月からささやま医療センターに赴任した新院長は私の同級生ですし、三田市民病院の新院長も私の元上司で、二人とも神戸大学整形外科の同門ですので、それらの病院との連携には追い風と思います。コロナ禍前のような顔と顔を合わせる会がなかなか開催できませんが、それも少しずつ復活していくことと思います。病診一体となって地域医療に貢献したいと考えていますので、ご迷惑をお掛けすることも多々あると思いますが、宜しくお願い申し上げます。

丹波への愛を込めて、就任の挨拶と致します。



新任医師紹介

4月より15名の新任医師をむかえました
よろしくお願いたします。



内科 医長
津田 一範 (つだ かずのり)

専門は消化器内科です。食べ歩きが好きで、丹波のお店を巡るのが楽しみです。美味しいもの食べるのが好きな人は、是非一緒に行きましょう。



内科 医師
檜木 孝次 (かしき こうじ)

丹波の地域医療に貢献できるよう精一杯頑張ります。2歳と0歳の育児中であり、丹波の良いところをたくさん見つけたいと思っています。よろしくお願いたします。



内科 医師
小林 崇人 (こばやし たかと)

研修医で2年間お世話になった後、但馬で3年間勤務し戻って参りました。また丹波で勤務できることを嬉しく思っています。よろしくお願いたします。



内科 医師
光丸 誠紘 (みつまる まさひろ)
-総合診療科-

インテリアをちょっとずつ集めています。



内科 医師
新宮 愛美 (しんぐう まなみ)
-循環器内科-

ランニング、お店巡りが好きです。丹波の診療に携われることを嬉しく思います。宜しくお願いたします。



内科 医師
山崎 哲 (やまざき てつ)

推理小説を読むのが好きです。よろしくお願いたします。



内科 医師
切石 菜々美 (きりいし ななみ)

香川県三豊総合病院での研修を経て赴任して参りました。切石と申します。趣味はゴルフとテニスです。精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願致します。



内科 医師
矢幡 悟大 (やわた ごだい)
-脳神経内科-

医師5年目の矢幡です。脳神経内科を専攻しています。滋賀医科大学出身ですが兵庫県に戻ってきました。よろしくお願いたします。



外科 医師
伊藤 良太 (いとう りょうた)

犬と一緒にキャンプをするのが趣味です。自然豊かな丹波地域ののびのびと満喫しつつ、丹波医療センターの一員として力になれるようがんばります。よろしくお願いたします。



整形外科 医師
山本 顕 (やまもと けん)

はじめまして、整形外科専攻医の山本です。野球部と三次救急病院で培った体力を武器に患者様に最適な治療を提供できるよう成長する所存です。宜しくお願申し上げます。



小児科 医師
金谷 昂保 (かなたに たかやす)

野球、野球観戦、ディズニー、Mリーグ地域の小児医療を支えることができるように頑張ります



小児科 医師
松岡 輝 (まつおか ひかる)

趣味:テニス、旅行
抱負:精一杯頑張りますので、よろしくお願致します。



小児科 医師
皇甫 奈音 (こうほ なお)

趣味:映画鑑賞、旅行



産婦人科 医師
三原 綺乃 (みはら あやの)

趣味:テニス、旅行
丹波地域の医療に貢献できるよう日々精進して参ります。



眼科 医師
金 景佑 (きむ きょうう)

まだまだ未熟者ですが、精一杯頑張ります。





(臨床研修) -研修医の紹介-



おおた りな
太田 里菜

丹波の地で研修医生活を始められることを嬉しく思っています。少しずつではありますが、信頼できる医師になれるよう励んでいます。どうぞよろしくお願いたします。



おりた さほ
折田 沙穂

趣味：旅行(国内外問わず！)
ドラマ・映画鑑賞



たなか らい
田中 黎

途上国バックパッカー研修医です！春には30日間で12カ国旅してきました…！このあまり余る元気で診療に早く貢献できるよう頑張ります！



つかもと しんのすけ
塚本 進之介

趣味：ドライブ 特技：スキー、弓道
研修中は何かとご迷惑をおかけすることと思いますが、ご指導のほどよろしくお願いたします。



まつい かずと
松井 算

音楽、主に洋楽のロックを聴くことが多いです。ドラムやギターをします。海や川が好きで釣りをしたりランニングもします。水族館にも行きます。精一杯頑張ります。



かたやま だいち
片山 大地

趣味はバスケです。
早く戦力になれるようスキルアップしていきたいです。



とくだ まほ
徳田 真歩

まだまだ未熟ですが、周りの皆さんがどの方も本当に優しくて、こちらで研修できて本当に良かったなど日々感じています。一生懸命頑張りますのでどうぞ宜しくお願いします。



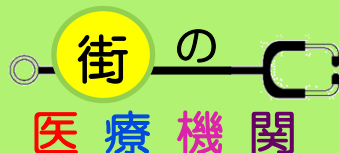
なんよし みき
南吉 美紀

趣味は乗馬です。お役に立てるよう精一杯頑張ります。よろしくお願いたします。



ふじべ まさみ
藤部 正巳

趣味は野球観戦、ランニングです。特技はこれから見つけたいと思います。初めて関西に来て分からない事だらけですが、2年間どうぞよろしくお願いたします！



地域医療を担う近隣の医療機関を紹介させていただくコーナーです。
医療機関の特徴を知り、地域住民の皆様にも良質かつ効率的で切れ目のない医療が提供できる連携を目指します！
今号は、山縣クリニック 山縣 憲一先生をご紹介します☆

山縣クリニック 山縣 憲一先生(丹波市市島町)

今回の訪問は、新しく丹波市医師会副会長となられた山縣クリニック 山縣憲一先生にお話しを伺いました。先生は昭和 61 年の御卒業で、兵庫医大第 2 外科及び関連病院で研修され、柏原赤十字病院退職の後に市島町で開業をされました。2 回目のインタビューでしたので、開業にあたり外科医が内科系疾患を日常的に診療する際にどのような点を注意されたかをお聞きしました。専門外の分野は大きな見落としがないように、また自分だけで患者を抱え込まず適切に外部との連携をとる事などを心掛けたと話していただきました。また一時体調を崩され入院された際、医療を受ける側から医療者を見て何を感じられたかについてお聞きしましたところ、「医療者の患者に寄り添う姿勢や患者への共感がとてもありがたく感じられた。医療者が患者と一緒に治療していく姿勢が大切だと思う。」という旨を教えてくださいました。若手医師に対するアドバイスも、患者の多様性を理解しそれに合った言葉の掛け方をすることが大切です、とお話しをいただきました。同世代である先生の原点回帰ともいえる経験をお聞きし、自分もそのような患者対応を心掛けねばと実感した医院訪問でした。 大野 記



外来診療担当表 (令和5年5月)

診療科 \ 曜日		月	火	水	木	金	備考
内科	一般、初診	藤井 康和 (消化器・肝臓・腎臓) 小林 崇人	担当医	見坂 恒明 藤原 稜 津田 一範	森 寛行	見坂 恒明 山本 大暉 新宮 愛美	◎ 二次精密検査は、一次健康診断結果票をご持参ください。
	専門	河崎 悟 (循環器) 西崎 朗 (消化器)	新倉 悠人 (循環器) 星島 正彦 (循環器・腎不全)	松本 賢亮 (循環器) 隔週 佐藤 悠 (消化器)	岩根 成豪 (循環器) 西崎 朗 (消化器)	松本 賢亮 (循環器) 野村 雄大 (消化器)	◎ 水曜 松本医師は隔週
	予約再診	森 寛行		藤井 康和	藤井 康和	第1・3・5 田中 健雄	◎ 次回の再診予約のあった患者さんのみ
	こころと記憶の診療科	射場 亜希子					◎ 他医療機関等からの紹介予約のみ
	呼吸器	奥野 恵子	小林 和幸 奥野 恵子(腫瘍) 第1・2・3・4 午後			奥野 恵子	◎ 第2・4月曜 午後のみ(再診のみ)
	ペースメーカー		河崎 悟 井上 朋也		鈴木 正暉 第4 14時～ 大橋 紳一郎		
	糖尿病						
	緩和ケア		板倉 崇泰			田中 祐子	◎ 緩和ケア：院内がん相談支援センターで予約された患者さんのみ
	がん治療支援	板倉 崇泰	午後 板倉 崇泰	板倉 崇泰	板倉 崇泰	田中 祐子	
	脳神経内科	辻 麻人	大塚 喜久	大塚 喜久		大塚 喜久	
	腫瘍・血液内科		薬師神 公和		水谷 優	水谷 優	
	膠原病				第2・4・5 河野 誠司	上田 洋 (第1・3・5) 山本 英里子(第2・4)	
	リウマチ内科						
	肝臓				上田 佳秀		
禁煙・睡眠無呼吸				星島 正彦			
小児科	1 診	井上 真太郎	永井 貞之	井上 真太郎	永井 貞之	酒井 國安	
	2 診	金谷 昂保	皇甫 奈音	松岡 輝	金谷 昂保	皇甫 奈音	
	3 診	松岡 輝				井上 真太郎	
	専門外来(予約)	第2・4 内分泌 坊 亮輔 第1・3・5 神経 山口 宏 皇甫 奈音	井上 真太郎 (夜尿症・循環器) 酒井 國安 (アレルギー疾患)		松岡 輝 永井 貞之	永井 貞之 金谷 昂保	
		担当医 (予防接種)	担当医 (1ヶ月健診)	担当医 (乳児健診)			
外科	一般・消化器	寺井 祥雄 伊藤 良太 第1・3 肝臓 木戸 正浩	担当医	藤田 恒憲 濱中 統親 第2・4 肝臓 木戸 正浩	上田 泰弘	大野 伯和	
	乳腺外科	岸 淳彦		岸 淳彦		岸 淳彦	
	整形外科	上本 晴信 山本 顕	芝 昌彦 今井 貞之 上本 晴信 (予約のみ)	上本 晴信	芝 昌彦 山本 顕	芝 昌彦 今井 貞之	◎ 金曜 芝医師は初診のみ
リハビリテーション科	上本 晴信	芝 昌彦	上本 晴信	芝 昌彦	芝 昌彦	◎ リハビリ訓練(要予約)は毎日実施	
脳神経外科	甲田 将章 (第1・3・5) 藤本 陽介 (第2・4)	岡村 有祐	担当医 (予約のみ)	岡村 有祐	井村 隼	◎ 水曜 予約診察のみ(救急対応要相談)	
皮膚科		千原 拓也	村田 洋三	藤原 進	村田 洋三	◎ 受付時間 火曜 11:00まで	
泌尿器科	岡本 雅之	山崎 隆文	岡本 雅之	山崎 隆文	兵頭 洋二	◎ 受付時間 月～木曜 11:00まで 金曜 10:30まで	
産婦人科	1 診	丸尾 原義	望月 慎介	武田 晃子	望月 慎介	鈴木 美奈子	
	2 診	出口 雅士	三原 綺乃	担当医	宮下 幸一	中島 由貴	
眼科	9時30分～ 棚瀬 真希子	金光 聖隆	第1・2・4・5 金光 聖隆 第3 菅澤 淳	金光 聖隆 金景佑	金光 聖隆 金景佑	◎ 診療開始時刻 棚瀬医師・林医師 9:30～ ◎ 林医師は予約診察のみ	
耳鼻咽喉科	午後 四宮 弘隆 (第1・3・5) 上田 隆 (第2・4) 柿木 章伸 (予約のみ)	由井 光子	午後 蓼原 瞬	柿木 章伸	手島 直則 (第1・3・5) 古川 竜也 (第2・4)	◎ 受付時間 月～水、金曜 11:00まで 木曜 10:30まで ◎ 月・水曜 午後のみ	
放射線科	一般	楠 直明	楠 直明	楠 直明	楠 直明	楠 直明	◎ 予約診察のみ
	リニアック	木下 知恵子	木下 知恵子	木下 知恵子	木下 知恵子	木下 知恵子	
歯科口腔外科	竹内 純一郎 寺岡 駿	竹内 純一郎 寺岡 駿	竹内 純一郎 寺岡 駿	竹内 純一郎 寺岡 駿	竹内 純一郎 寺岡 駿	◎ 予約診察のみ	